

特別委員会報告 3

区内駅周辺等まちづくり調査特別委員会



区内駅周辺等まちづくり調査特別委員会は、平成27年5月22日に設置されました。写真は、新井薬師前駅及び沼袋駅周辺の視察の様子です。

出生率の向上

出生率の目標を立て「育てやすい」から「生みたくなる」への取り組みを強化するとしているが、区民に分かりやすい施策を示すべきでは。

子育て、教育の充実に加え、住宅の誘導やワーク・ライフ・バランスの推進など、施策を横断的に展開していく。

多くの部署で知恵を出し合い、連携を図らなければ達成は困難と考えるが、どのような体制で実施していくのか。

妊娠・出産支援

妊娠・出産相談はワンストップ対応となっているのか。

妊娠の届け出や母子手帳の交付など、すこやか福祉センターで夜間・土曜日も受け



自由民主党議員 高橋 ちあき

付けており、7月からは南部でも対応する。区役所子ども総合相談窓口は、他からの転入時に合わせた利用等、ワンストップとしての利点がある。

地域の育成活動の充実

区として今後さらに、子育て支援に力を入れるのであれば、政策助成制度は、区民の活動を支えられる申請額に見合う予算を確保すべきでは。

政策助成制度が公益活動の推進・地域課題の解決につながるよう改善し、予算の充実・重点化も今後検討したい。

公園機能の重点的強化

公園の利用法の検討と方針策定について、その内容は、ボール遊びが出来る公園や健康づくり公園等、特色のある公園づくりと配置の検討を進め、方針を定めていく。



無所属 むとつ 有子

質の高い保育の提供

保育施設における死亡事故の発生比率は、認可外施設が認可施設の30倍と圧倒的に高い。さいたま市は死亡事故を契機に事故防止策として抜き打ち立ち入り調査を実施し、成果を上げている。東京都の認可外保育施設立入調査結果で、改善指導を受けて改善せ

ずに放置したまま保育を続行している保育園が中野区にある。改善指導の徹底と抜き打ちによる立ち入り調査の実施を東京都に要望すべきでは。



無所属 近藤 さえ子

地域スポーツクラブ

民間事業者に委託をするという方法では、地域住民が自発的に集い、身近な場所を拠点としてスポーツに親しむことで地域のコミュニティを推進し、健康・生きがいづく

りを行うという本来の趣旨とかけ離れるのでは。



無所属 石坂 わたる

障がい児への支援

障がいのある幼児の受け入れ定員確保や支援策は、私立幼稚園にも積極的な受け入れを要請し、新たな認定こども園では特別な配慮が必要な児童の一定数の受け入れを条件づける。

南部の障がい児施設は、中学・高校卒業時の進路を考



無所属 小宮山 たかし

区立幼稚園の存続

重度障害児を受け入れる私立幼稚園が区内には一つもない。現段階で区立幼稚園がその役割を終えたとするのは拙速である。重度障害児の受け皿となっている区立幼稚園の廃園計画を見直すべきでは。

全ての児童がその児童に



無所属 渡辺 たけし

ネットワーク環境の見直し

庁舎など区施設の拠点間ネットワーク回線は、品質とコストのバランスが大切である。専用回線から一般家庭用の公衆回線への切り替えによりコスト削減を図れると考えるが、いかがか。

セキュリティ等、区が求める仕様や災害時の通信環境



無所属 内野 大三郎

新体育館の整備

性急に計画を推し進めず、東京オリンピック・パラリンピックの反動不景気に備える施設計画としてはどうか。

施設老朽化や区民が快適にスポーツを楽しむための整備環境が課題であり、建て替えの時期にきていることから、東京オリンピック・パラリン



無所属 細野 かよこ

区立幼稚園廃止の見直し

区立幼稚園の認定こども園への転換を、子ども・子育て事業支援計画に示したか。

示していない。



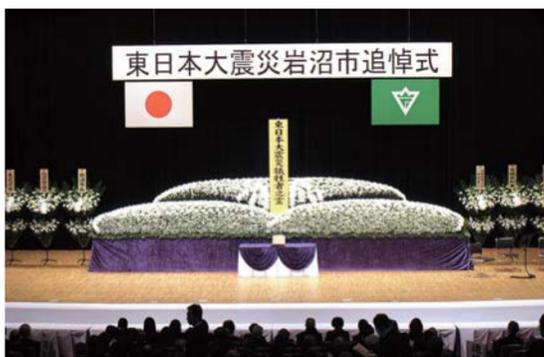
無所属 細野 かよこ

利用者本位の介護保険

新総合事業の開始が29年度になり、事業計画の策定と同時に多くの業務が集中する。利用者が不利益を被らな

ための対策は、円滑な開始に向け28年度中に十分な準備を進めたい。

東日本大震災追悼式に参列しました



平成28年3月11日に、中野区議会を代表し、北原ともあき議長が「東日本大震災5周年巨理町合同追悼式」に、白井ひでふみ副議長が「東日本大震災岩沼市追悼式」にそれぞれ参列しました。